

松江市交通局

「ぐるっと松江レイクライン」22年ぶりの新車導入！！

松江市交通局では、平成7年から松江駅を起点に、松江城、塩見縄手、月照寺、県立美術館などの松江市内の観光地を周遊する「ぐるっと松江レイクライン」バスを運行しています。

車内にはモニターを設置し、本局バスガイドによる観光案内を見ながら松江観光を楽しむことができ、多くの観光客の皆さまにご利用いただいています。



＜初代レイクライン車両＞

また、夕刻には「日本の夕日百選」にも選ばれた宍道湖の夕日を堪能できる「夕日鑑賞ルート」を日没時刻に合わせて毎月異なるダイヤで運行しています。



＜宍道湖の夕日（松江観光協会より）＞

本局では車両の老朽化とバリアフリー対応のため、令和5年2月に22年ぶりとなる新車を1台導入しました。

外観は松江市の木である「松」や日本

三大菓子処・「茶の湯文化」を表現した『緑』を基調とし、それまでの赤を基調としたものから大きくイメージが変わりました。



＜レイクライン新車＞

レイクライン車内では、松江の夏の風物詩である「松江水郷祭湖上花火大会」や冬の堀川遊覧船「こたつ船」など四季折々の松江の風景写真を展示しています。



＜車内に松江の“四季”を展示＞

松江観光には「レイクライン1日乗車券」や「松江乗手形(レイクラインと市営バス全線が2日間乗り放題)」をご利用いただくと便利です。乗車券をご提示いただくと松江城・小泉八雲記念館・堀川遊覧船など観光施設で割引を受けることができます。



＜お問い合わせ＞

松江市交通局

電話：0852-60-1111